

ストリームガード・ラウンドS／SS(1305.1306)取扱説明書

本品は気管内挿管時の気管チューブと併用するディスプレイザブル・バイトブロックです。

使用方法 下図はストリームガード・ラウンドSS(1306)の写真です。ストリームガード・ラウンドS(1305)も同様の手順です。



1 気管チューブをつまみ、径を小さくし、ストリームガードの端に角度をつけて噛ませます。(気管内挿管前に装着した後、挿管することも可能です)



2 気管チューブの先端の位置が変わらないように注意し、ストリームガードを口方向にゆっくりと滑らせ、倒しこみながら装着します。



3 セーフティーフックにテープを引っ掛け、2周以上巻き付けて気管チューブとストリームガードをしっかりと固定します。



4 患者様へテープ固定する場合は上図の位置にテープを巻きます。

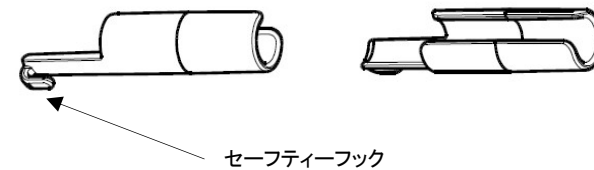


ストリームガードを外すときはテープを取り外し、ストリームガードの端(セーフティーフックのある側)からゆっくりと倒し、スリットから気管チューブを外してゆきます。

※インフレーションラインは本体内に収めずスリット部に位置するように固定します。本体内にインフレーションラインを収める場合は気管チューブ内径に1mm加えたサイズに適合するストリームガードをご使用ください。
※本体装着後、気管チューブの機能に問題ないことを確認、観察してください。

使用上の注意・警告

- 本品は一人患者用です。
- 本品は未滅菌品です。消毒にはアルコール系、次亜塩素酸系消毒剤をご使用下さい。
- 本品の適合サイズは目安です。気管チューブの機能に問題がないことを確認、観察してください。
- 本品は医療機器との併用による補助的な製品であり生命維持を目的とした製品ではありません。
- 本品は医療機器との併用による補助的な製品でありチューブ固定、チューブ保護の確実性を保証するものではありません。
- 本品はカフ上部吸引ライン付き気管チューブへの使用は推奨いたしません。
- 咬合等により本体の内径が小さくなる場合、気管チューブの機能を低下させる場合があります。
- 気管チューブの内径が歪む場合があります。気管支ファイバー他を気管チューブ内に挿入される場合は、このことを考慮して挿入されるデバイスのサイズを選択していただく、もしくはストリームガードの使用を控えてください。*
- 専門の医師の指導のもとご使用ください。**
- 異常が早期に発見できるように常に監視してください。
- 本体に損傷や変形等異常が認められる場合は直ちに新しいものと交換してください。
- パッケージや本体に破れ、破損等異常が認められる場合には使用しないでください。
- 挿管および患者様への固定に関しては施設のプロトコールに従ってください。
- 雑菌の増殖が考えられますので院内の手順に従って定期的に交換してください。



ストリームガード・ラウンドS(1305)
仕様: 外挿式バイトブロック(円形断面) / 未滅菌
材質: ポリプロピレン
適合サイズ: 気管チューブID=5.5~6.5
JAN: 4580320710118
製造国: 日本 色: 黄色透明

ストリームガード・ラウンドSS(1306)
仕様: 外挿式バイトブロック(円形断面) / 未滅菌
材質: ポリプロピレン
適合サイズ: 気管チューブID=4.0~5.0
JAN: 4580320710125
製造国: 日本 色: ピンク色透明

※気管チューブ外径がメーカーにより若干異なるため、適合サイズは目安となります。
気管チューブが正常に機能していることを確認の上ご使用下さい。